

10月のあんなことこんなこと

10月15日 収穫祭をしました！

春から秋までの半年間、はなぐみからつきぐみまで、みんなでたくさんの野菜を見てきました。少しずつ大きくなったり、色付いたり、おいしそうな野菜の変化を感じ「畑に行こう！」と言う子ども達の言葉の後には、いつもたくさんの発見がありました。

今年は収穫だけでなく、みんなで食べる給食にも子ども達の経験が加わり、大切に育てた野菜を自分達でクッキングし、特別版のカレーライスができあがりました。つきぐみさんが作ってくれた世界に1枚だけのランチョンマットを敷きみんなで(はな③以上の子ども達です)

楽しくおいしいカレーライスパーティーになりました。



10月22日

焼きいも会をしました！

今年初めてともにファームにサツマイモを植えました。どれくらい収穫できるか予想できませんでしたが、ツルがどんどん伸び、葉っぱが大きくなったサツマイモを、にじぐみとつきぐみがまるで地引網を引くように引っ張ると！なんとサツマイモが16kgも取れました。

おやつ用に5kgを給食室に届け、11kgを焼きいも会で焼きました。みんなで集めた枯葉や枝で焚き火をして、イモを入れて待つこと30分♪それはそれはおいしい焼きいもができあがり、一口から1本まで、おなかがいっぱいになるほど食べました。

来年もまた、おいしい焼きいも会ができるようにサツマイモを植えましょうね。



10月16日 お誕生会をしました！

10月生まれのお友達は4人！Sちゃん(4歳)、Kちゃん(2歳)、T君(2歳)と9月の誕生会にお休みしたHちゃん(2歳)でした。

S君(2歳)はお休みだったので、11月のお誕生会まで待っててね！

一人ひとり名前を呼ばれ、緊張と嬉しさが混じった表情でみんなの前に登場！バッジやお祝いのカード絵本を渡されると一気にニコニコ笑顔になっていました。

今回は2歳になったお友達が大好きな「♪こぶたぬきつねこ」を、お面をつけてみんなで歌ったり、お弁当箱のエプロンシアターをSちゃんに手伝ってもらって、おいしそうなお弁当を完成させました。



TOMONI

ともにだより

平成25年11月1日

北海道大学事業所内

保育所 ともに



秋風に赤や黄色の落ち葉が舞うと、子ども達がそれを追って走り出したり、落ち葉のシャワーに歓声を上げたり、両手に受け止めようとしています。秋風と落ち葉と子ども達の鬼ごっこ。秋らしいすてきな光景です。朝晩の気温は、もう冬が近づいてきていることを知らせてくれていますが、ともにっこ達は毎日元気に外遊びを楽しみ、体力がついたことを象徴するようにお散歩の行き先が遠くなり、「ただいま〜♪」と帰ってくる時間が遅くなっています。また、行事を終えるごにつきぐみはもちろん、小さい子ども達の表情にも輝きが増し、ひとつひとつの経験が成長につながっていることを実感します。秋を満喫しながら体を思いきり使い、たくましい心と体の成長を見守っていきたいと思います。



11月の予定



5日(火)~8日(金)	身体測定(身長・体重を計ります)
13日(水)	誕生会 10:00~
21日(木)	にじ・つきぐみお弁当の日 持ち物・・・お弁当・おしほり・水筒(水かお茶)・敷物を全てリュックに入れてください
29日(金)	避難訓練

★午睡用バスタオル2枚は、毎週金曜日に洗濯をお願いいたします。

★11月1日現在の定員と在所児状況(カッコ内が定員です)

年齢	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	合計
人数(定数)	7(11)	13(11)	11(10)	11(10)	4(9)	4(9)	50(60)

保育所ともにのホームページを開設しています！

アクセスはこちら・・・<http://tomoni.ist.hokudai.ac.jp/link.html>



はなぐみだより(1・2)

はな①②のお友達はお散歩中、色づいた葉っぱやどんぐりに触れたり見たりして秋の自然を満喫しています。

22日に行われた焼きいも会にもデッキで参加しました。落ち葉で焼かれたとともに育ちの驚くほど甘〜いさつま芋。もともと食べたそうな子ども達でした。

音楽がとても好きなはなぐみですが、10月のわらべうた『ほおずきばあさん』では♪○○ちゃんほおずきぬ〜いたと、自分の名前が呼ばれるのをずっと心待ちにし、呼ばれるとニコニコの笑顔を見せてくれています。

そして、体操の『エビカニックス』が聞こえてくるとすぐに踊り出すはな②のお友達にその様子をじーっと観察したり、全身でリズムを取るはな①のお友達。思い思いに芸術の秋を楽しんでいます。

また、自分より小さなお友達に優しく触れてみたり、お友達同士で真似っこし合うなど、お友達にも興味津々なのがよーくわかります。

はなぐみだより(3)

「お散歩に行こう！」と誘うとみんな大急ぎで出かける支度をはじめます。手を貸そうとすると「自分でするー！」という声があちらからこちらからも…靴下もジャンパーも自分で頑張る姿にみんなの成長を感じます。

10月は収穫祭に「カレーパーティー」、焼きいも会もしました。でも、はな③は毎日が収穫祭♪どんぐり、くるみ、落ち葉、姫りんごにピーマン。お迎えの時は棚に何かしらおみやげがのっていていると思います。「え?!」と思うものもあったかも知れませんが、集めている時の子ども達はとってもいきいきしていましたよ!

お話しもどんどん出来るようになって、とても楽しくかわいらしい会話も聞こえてきます。毎日にぎやかなはな③です。

ほしぐみだより



最近のほしぐみは、色々なところにお散歩に行っています。小人の森やイチョウ並木、カモの池などなど…。色付いた葉っぱや、どんぐりにまつぼっくり、クルミにクリなど、秋らしいものを発見しては「持って帰る〜!」と袋に集め、とっても楽しそうです。ちょっと遠くの第一農場に牛を見に行った日もありました。長い距離のお散歩でも、おしゃべりしながら余裕のほし組さんですよ。

また、お部屋では『歯を最後まで綺麗に磨く』、『着替えを畳んでしまう』の二つを頑張っています。まだまだ拙いところもありますが、子どもたちなりに一生懸命やっている姿に成長を感じます。でもやっぱり、時には「やって〜」と甘えモードに…。少しずつ出来るようになるよう、手助けしながら見守っていきたいと思います。



にじぐみだより



大きくなるのをずっと楽しみにしていたニンジンの収穫! そのニンジンを使ってペットボトルのキャップで皮をむき、カレーライス作りのお手伝いをしました。包丁を使って切るのはつきぐみさんの役割です。「楽しみだね」とお友達同士で話しをしていました。出来上がったカレーライスは格別の味に決まっています。

10月上旬に「うんしょ! よいしょ!」とつきぐみさんほしぐみさんと一緒に一生懸命サツマイモのツルを引っ張りました。大きなサツマイモが顔を出し、「やったー!」と大喜び! 焼きいも会前日は、たくさん収穫したみんなのサツマイモをタワシで洗い、新聞紙に包んで準備完了! 当日は、焚き火の準備をする様子や火が燃えたり煙が上がったりする様子を気に掛けながら、デッキに並んで新聞紙に包んだおいもをバケツの水にザブンと入れ、アルミホイルに包んでいよいよ焚き火の中へ! ホカホカの焼きいもは

「甘くておいしいね」と言い、おかわりもタップリ! たくさん食べました。マシュマロを割り箸に刺してトロトロに焼き、デザートもおいしく頂きました。

お弁当の日はいつもよりちょっと遠い公園(市立病院の隣)まで歩きましたが、早く歩けるようになったのでたっぷりと遊ぶ時間ができました。春から少しずつ距離を延ばし、今では少々の道のりはへっちゃらです。

園庭や散歩先で上から降ってくる葉っぱをみて「わー空からたくさん葉っぱ! きれいだね」と終わる秋を満喫したり、雪虫を見つけて「雪虫? もう雪降るの」と尋ねたり。季節の変化を感じています。

つきぐみだより



10月は行事が盛りだくさんで、子ども達は大喜びでした。特に収穫祭は初めてのクッキングに心がワクワク、ドキドキしていたように思います。

春に「おいしく、大きくなーれ」と、心を込めて植えたジャガイモやタマネギが実り、手を土だらけにしながらか穫しました。クッキングで包丁を使うため「お家でも練習してきてね!」と約束をしました。当日はスタッフが手を添えて一緒に切ろうとすると「一人で切れるから大丈夫!!」と言いながらも、ぎこちない動きにちょっぴりハラハラ。そんなスタッフの心配をよそに全ての具材を子ども達だけで切り終えました。達成感と自信に満ち溢れた顔は、本当にキラキラしていました。火を通すのは給食室にお任せして、その間にカレーライスパーティーの準備へ! はな③やほしぐみさんをご招待するために、全員分のランチョンマットを前もって手作りしていました。おいしく出来上がったカレーは一人ひとりに「どうぞ!」とテーブルに運び、ちょっぴり緊張した店員さんのようでした。皆で育て、皆で作る、皆で食べたカレーライスはスペシャルな味。初めての経験でしたが、一人ひとりの自信につながったようです。また、焼きいも会の焚き火で残った灰は畑に撒き、「今年もおいしい野菜を育ててくれてありがとうございます! 来年もよろしくお祈りします!!」と畑に挨拶をしました。自然の恵みに感謝です。

給食室ミニだより

10月から、つきぐみさんと一緒に給食を頂く日を作りました。好きな献立、ちょっと苦手な食材のことなど、いっぱいお話しをする日になればいいなと思っています。つきぐみさんよろしくネ〜♪



お掃除ミニだより

玄関前を掃いていると、枯葉がカサカサと音を立て秋の本番を感じます。デッキの隅や玄関脇にも風が吹く度に集まります。枯葉を踏んで音を楽しんでいる子ども達が微笑ましい季節でもあります。

